

2017年1月

松山理事長が日豪観光セミナーに出席しました

日本政府観光局（JNTO）では、（一社）日本旅行業協会（JATA）とともに観光庁後援のもと、1月14日（土）に豪州・シドニーにおいて、日豪双方向の観光交流拡大のための観光セミナーを開催しました。今回のセミナーは、安倍内閣総理大臣のオーストラリア訪問に合わせ開催され、現地旅行業界関係者、日本側旅行業界関係者、メディア等、約150人に参加いただきました。ご臨席いただいた安倍内閣総理大臣は、「2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、国を挙げて海外からのお客様を歓迎する体制を整えている」と述べられるとともに、豪州の海岸リゾート、食やワイン等の豪州の魅力にも触れられ、双方向交流を呼びかけられました。このセミナーを機に、JNTO とオーストラリア政府観光局（TA）との日豪双方向の旅行需要拡大を目的とした協力覚書を締結しました。

松山理事長よりは2016年に日本を訪れたオーストラリア人旅行者が過去最大の44万5千2百人を記録したことを紹介し、オーストラリアから日本への観光促進に向けたJNTOの取り組みについての説明と、「オーストラリア人旅行者にとって日本は魅力的なコンテンツを持つ旅行先である」とアピールしました。

参加者は、セミナー後のネットワークセッションでも、大いに盛り上がり、当初予定していた時間を過ぎても、時間の許す限りネットワーキングを熱心にされていました。



協力覚書の交換の様様

TA オサリバン局長、安倍内閣総理大臣、松山理事長



スピーチをする、松山理事長